

Elīna Garanča エリーナ・ガランチャ

現代オペラ界の頂点に君臨。

世界中で絶大な人気を

誇るメゾ・ソプラノ歌手

ピアノ伴奏：マルコム・マルティノー

日本初の単独公演！

© Karina Schwarz / DG

いま、世界のオペラ界で最も人気・実力を誇るビッグスター
待望のリサイタル公演決定！！

2020年 **5/23** (土) 13:00開場
13:30開演

すみだトリフォニーホール

JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩5分/東京外口半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分
■主催・企画・招聘：テイト・コーポレーション
■共催：公益財団法人墨田区文化振興財団（すみだトリフォニーホール指定管理者）

Elīna Garanča

エリーナ・ガランチャ リサイタル 2020

いまがキャリアの頂点！

これが本物のテクニックに支えられた世界最高峰の声だ



©Gregor Hohenberg/DG



Elīna Garanča エリーナ・ガランチャ

これほど美しく響くメゾ・ソプラノが、ほかにいるだろうか。その声は絹のようになめらかで、光沢がある。そして、彼女はこうもなく上等な絹を、緻密かつ大胆に織り上げる。

エリーナ・ガランチャは、言うまでもなく現代最高のメゾ・ソプラノの一人だが、とりわけ、いまレパートリーにしている曲——すなわち、このリサイタルで歌われる曲においては、彼女の右に出る歌手は想像がつかない。

技巧的な役、リリックな役からドラマティックな役まで、軽々と歌いこなし、なにを歌っても、どんなに強く表現しても、極上の響きとやわらかさが失われない。そこに美しい舞台姿とエレガントな立ち居振る舞いが加わり、登場するやいなや、観る人の心を確実に奪ってしまう。ガランチャの主戦場は、メトロポリタン歌劇場、英ロイヤル・オペラ、ウィーン国立歌劇場、パリ・オペラ座といった世界に冠たる一流歌劇場で、彼女が歌うとなると世界中から人が集まり、チケット争奪戦が勃発する。

母国はバルト三国のラトヴィア。1976年、首都リガで合唱指導者の父、著名な歌手であった母のもとに生を享けた。だが、1990年にソビエト連邦から独立する以前のラトヴィアでは、多くの人が生活に困難を強いられたという。飽食の国の住人が忘れてしまったハングリー精神は、そこで培われたようだ。生地の音楽院を皮切りにウィーンやアメリカでも学び、1999年にヘルシンキにおける国際声楽コンクールで優勝するとともに、プロとしてのキャリアを開始。短期間で評価を確立し、2003年にウィーン国立歌劇場やザルツブルク音楽祭に抜擢されて以来、オペラ界の頂点を走り続けている。

彼女の歌はキャリアの初期から本物だった。モーツァルトを深く、やわらかく歌い、ロッシーニの歌唱至難の技巧的なフレーズを正確に、スピーディに、軽やかに歌い上げた。その表現には隙も緩みもなく、完璧と言うほかなかった。

いま、声に深みを増してきたガランチャのレパートリーは、ビゼー《カルメン》のタイトルロールはもちろんとし、サン＝サーンス《サムソンとデリラ》のデリラ、ヴェルディ《ドン・カルロ》のエボリ公女、マスカーニ《カヴァレリア・ルスティカーナ》のサントゥツァなど、ドラマティックな役に移ってきた。しかし、どんなに劇的な役を歌っても、彼女の声は美しさとまろやかさを少しも失わない。激しい感情や複雑な心理も、光沢をいっそう増した深い響きで歌い上げ、ほかのだれが歌うより役に説得力を与えてしまう。それはガランチャの声が、完璧なテクニックに支えられながら、望ましい発展を遂げているからにほかならない。

理想的な成熟を経て、名実ともにキャリアの頂点に登りつめたいま実現する、久しぶりの来日。絶頂期のディーヴァの芸術を味わえる、またとない機会である。

香原斗志 (オペラ評論家)

ピアノ伴奏：マルコム・マルティノー

予定曲目：

ビゼー《カルメン》から「ハバネラ」他

※予定曲は変更になる場合がございますのでご了承下さい。

2020年5/23(土) 13:30開演 (13:00開場)
すみだトリフォニーホール

JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩5分/東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分

料金 入場料:S席17,000円/A席15,000円/B席13,000円/C席11,000円

※チケットご購入後の変更、払い戻しは致しかねます。※全席指定・税込。※未就学児入場不可。

お問い合わせ・お申込み

トリフォニーホールチケットセンター
(電話10時～18時、店頭11時～18時)
03-5608-1212
www.triphony.com

テイト・チケットセンター 平日
03-6379-3144 (10時～18時)
www.tate.jp

プレイガイド

- チケットぴあ
0570-02-9999 (Pコード/160-364) pia.jp/
- ローソンチケット
0570-000-407 (オペレーター対応)
0570-084-003 (Lコード/35563) http://l-tike.com
- e+ (イープラス)
http://eplus.jp ファミリーマート (直接購入)

一般発売日：9/5(木)

- 主催・企画・招聘：テイト・コーポレーション
- 共催：公益財団法人墨田区文化振興財団
(すみだトリフォニーホール指定管理者)